

科目名	情報学部・科目14	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	63.2%
			(24/38)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	54.2%	イ	37.5%	ウ	8.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	54.2%	イ	41.7%	ウ	4.2%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	0.0%	イ	25.0%	ウ	54.2%	エ	20.8%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	20.8%	イ	29.2%	ウ	20.8%	エ	4.2%	オ	25.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	4.2%	イ	20.8%	ウ	75.0%	エ	0.0%	オ	0.0%
---	------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	8.3%	イ	37.5%	ウ	37.5%	エ	12.5%	オ	4.2%
---	------	---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	45.8%	イ	50.0%	ウ	4.2%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	34.8%	イ	65.2%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われるですか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	52.2%	イ	34.8%	ウ	13.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	50.0%	イ	50.0%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(11)11月の授業内で、「授業改善シート」は実施されましたか。

ア. 実施された イ. 実施されなかった、または、実施時に欠席していた

ア	54.5%	イ	45.5%
---	-------	---	-------

(12)「授業改善シート」の結果を受けて、どの程度授業が改善されましたか。

ア. かなり改善された イ. ある程度改善された ウ. あまり改善されなかった エ. 全く改善されなかった

ア	25.0%	イ	55.0%	ウ	10.0%	エ	10.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(13)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	29.2%	イ	33.3%	ウ	25.0%	エ	12.5%
---	-------	---	-------	---	-------	---	-------

(14)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	50.0%	イ	41.7%	ウ	8.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(15)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	33.3%	イ	54.2%	ウ	12.5%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(16)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	50.0%	イ	37.5%	ウ	12.5%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(17)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	50.0%	イ	41.7%	ウ	8.3%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(18)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	41.7%	イ	58.3%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

【Ⅱ】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

- (19)専門性を高めたいから (20)興味・関心を持ったから (21)友達・先輩が取ったから
(22)時間割上の都合から (23)簡単に単位が取れそうだから (24)必修だったから

(19)	41.7%	(20)	50.0%	(21)	16.7%
(22)	29.2%	(23)	4.2%	(24)	45.8%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (25)ビデオなど視聴覚教材の活用 (26)power pointなどのIT教材の活用 (27)上手な板書
(28)話題や例示の妥当性 (29)この中にはない (30)満足している

(25)	12.5%	(26)	8.3%	(27)	0.0%
(28)	12.5%	(29)	16.7%	(30)	54.2%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (31)教室での対話 (32)教室外での対話 (33)e-mail (34)オフィスアワー
(35)レポートによる感想や意見 (36)この中にはない (37)その他

(31)	41.7%	(32)	29.2%	(33)	20.8%	(34)	4.2%
(35)	12.5%	(36)	29.2%	(37)	0.0%		

①自己評価

アンケートの回答率が63.2%であったが、「この授業にどの程度出席しているか」という設問には90%以上が毎回大体出席していると回答している。また「この授業に積極的に取り組んでいるか」という設問に関しては95%がかなり積極的・やや積極的であると回答しており、登録者数の2/3程度の学生はこの授業に対して興味を持ち積極的に受講していると言え、学生のこのような積極的な態度に対して、十分満足のいく授業展開が求められていることを強く感じる。今後は、残り1/3の学生の学生の授業参加が課題とも言える。成果が目に見えやすい実習系の講義であるため、90%近くの学生が「この講義が役に立つ」、「学習意欲を刺激される」という回答をしている。

昨年度の回答に比べて、全体的に評価が上がっている。これは、この講義を担当して2年目である事より昨年度からの授業が改善されている事が示されている。

②評価に対する教員の思い

この講義に関する自学自習をしているかと言う事に関して、75%近くの学生が「あまりしていない」「全くしていない」と回答している。Photoshopは演習室でのみ使用出来るソフトウェアであることより、予想された結果ではあるが、空き時間や長期休暇中等を利用して、講義時間内だけでは理解出来なかった所を再確認するなど、積極的な努力をして欲しい。学生にはテキストの購入を強く指示したにもかかわらず、購入しないまま授業に出てくる学生がまだ見られた(特に2年次生以上)。そのため、一度説明した単純な操作を何度も教員に質問をする等の行為が目立った。これは、講義に臨む態度としては全く不十分である。質問の前には一度自分で調べる、その上でわからない事を質問するという基本姿勢を身につけて欲しい。わからない事は、ソフトウェアのヘルプ機能をまず使う事は、情報を扱うものとしての常識でもあると考えている。

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

実習で使用する、ソフトウェアの目に見える機能の奥にあるアルゴリズムの説明を、より丁寧に行ないたい。TAの2名の学生が非常に熱心に学生の指導に当たってくれた事は、この講義に対する好回答の要因の一つでも言えよう。昨年度後期のIllustratorの講義でのTAがうまく機能しなかった事にたいしての改善が、きめ細やかな指導に繋がったものと思われる。今後もTAの力を借り今以上にきめ細かな指導を目指したい。受講生のML作成やOnlineでの連絡、またWebでの課題公開や提出状況チェックが今回はきちんと出来なかった事は、大きな反省点である。まだまだ、講義に関しての情報をネットワークを介してうまく公開する事がまだ十分で来ていない。後期はさらに、情報を発信する側の細やかな情報提供に勤めたい。テキストやインターネット上の情報をうまく授業に取り入れたいと考えている。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。